



沖縄県 令和6年度 超高齢社会に対応する公共私連携に関する万国津梁会議

【資料4】 提言書目次構成案及び本日の個別論点

提言書全体の目次構成案

本目次構成案は、第一回の委員会での各委員からの意見をベースに事務局として報告書の構成要素を列挙したもので、実際の執筆時には全体の流れなども踏まえ、本構成案と異なる形になる可能性がある。

はじめに

- 万国津梁会議の目的
- 本会議におけるテーマ設定の背景
- 本会議における用語の定義

1 沖縄県の生活支援に関する現状と課題

- 1.1 高齢化の現状
- 1.2 地域包括ケアシステムと生活支援
- 1.3 高齢者ケアの現状と課題
 - (1) 介護保険制度全体の状況
 - (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の状況と課題
- 1.4 沖縄県における生活支援に関する課題

2 求められるサービス類型と検討のための枠組み

- 2.1 民間企業・地域団体によるサービス
 - (1) 介護保険サービスの一部機能を有する民間サービス
 - (2) 介護保険サービスには直接代替性はないものの、地域生活を支える民間サービス
- 2.2 沖縄文化の「ゆいまーる」に立脚した地域活動への支援

3 官民協働によるサービス開発・整備に向けた取組のあり方

- 3.1 既成概念にとらわれないサービス開発に向けた視点
- 3.2 サービス類型と圏域の親和性からみた支援の手法
- 3.3 円滑な協働を進めるための配慮
- 3.4 それぞれの主体の役割

会議の開催概要



はじめに ～ 1. 沖縄県の生活支援に関する現状と課題

はじめに

万国津梁会議の目的
本会議におけるテーマ設定の背景
本会議における用語の定義

主として第1回委員会の資料2を記載。一般読者に伝わるよう「地域包括ケアシステム」「生活支援」「介護保険サービス」「介護予防・日常生活支援総合事業」など基本的な用語の説明も行う。

1 沖縄県の生活支援に関する現状と課題

第1回委員会の資料3に基づき沖縄県の特徴を整理

1.1 高齢化の現状

- ・ 他県とはピークが異なる沖縄の高齢化
- ・ ピークを越えた離島北部山村と、増え続ける本島中南部の市町村
- ・ 単身世帯増加等による生活支援の重要性の高まり
- ・ 二極化する所得階層を踏まえた支援体制(低所得者への配慮が必要となっている点)

1.2 地域包括ケアシステムと生活支援

- ・ 地域包括ケアシステムの推進(国の基本的な政策として地域包括ケアシステムが進められてきたこと)
- ・ 生活支援をめぐる近年の動向(総合事業・整備事業が整備され、軽度者及び生活支援領域については、介護保険サービス以外の提供が進められてきた経緯)

1.3 高齢者ケアの現状と課題

(1) 介護保険制度全体の状況

- ・ 沖縄県における介護保険の全体的な特徴と状況
- ・ 沖縄県におけるサービス提供の特徴
- ・ 今後の需要・供給の見込み

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の状況と課題

- ・ 沖縄県における総合事業の状況
- ・ 生活支援コーディネーターの配置状況

1.4 沖縄県における生活支援に関する課題

- ・ 生活支援資源の拡充の必要性(訪問介護の少なさ)
- ・ 通いの場の選択肢の拡充(通所サービスの画一性)
- ・ 行政の事業運営に向けた余裕がない。行政支援の在り方の転換(官民協働に向けて「行政主導/下請」けにならない地域資源との協働の在り方が必要)
- ・ 保険者機能を発揮するための広域的支援の必要性(中小の自治体は広域連合の構成市町村であり、保険者でない点)



2. 求められるサービス類型と検討のための枠組み

2 求められるサービス類型と検討のための枠組み

★ 第2回委員会 資料3で枠組みを提案

- ・ 民間企業・地域団体によるサービス(さらに、介護保険サービスの代替性の観点から整理が可能)
- ・ 沖縄文化の「ゆいまーる」に立脚した活動

2.1 民間企業・地域団体によるサービス

★ 第2回委員会 資料3で枠組みを提案

(1) 介護保険サービスの一部機能を有する民間サービス(介護保険サービス代替性の高いもの)

- ・ 総合事業におけるサービスは、「専門的な支援ニーズに総合的に応えるサービス」と規定されており、その総合的なサービスから機能の面で特定の内容を切り出し、専門の民間企業が実施するアプローチ。
- ・ 既存の介護保険サービス(保険給付・総合事業)の供給難の中で、民間企業がその機能を直接的に代替できる可能性のあるサービスの提供を想定した協働の方向性。
- ・ 総合事業等からの財政的支援を受けやすい特徴がある。
- ・ 例示:見守り付きのスポーツジムや温浴施設等の通いの場/作り置き・掃除・配食・移動販売等

(2) 介護保険サービスには直接代替性はないものの、地域生活を支える民間サービス

- ・ 介護保険サービスを直接的に代替するものではないものの、高齢者の生活を支える機能を有したサービスで、それぞれの民間企業の強みを生かしたサービス開発にむけた協働の方向性。
- ・ 見守り機能をもったICTデバイス/嗜好性の高いサービス(旅行・遊興関連サービス)

2.2 沖縄文化の「ゆいまーる」に立脚した地域活動への支援

- ・ 元来、地域の助け合いの文化「ゆいまーる」は沖縄県の強み。近年は、近隣の付き合いを好まない住民があることも事実だが、元からある文化に親和性が高い住民においては、大きな資源である。
- ・ 住民同士の自然な声掛けや助け合いをベースに、その発展形態としての活動を行政として支援する。
- ・ 社会参加や介護予防を狙いとした自発的な活動は、健康リテラシーの向上であると理解し、その活動の広がりにあわせて行政が逐一準備をするものではなく、自然発生的な広がりを誘発するよう企図。
- ・ 一方で、生活支援を企図した住民活動については、民間企業や団体への支援と同様に、事業継続に必要な財政的・技術的な支援を行う。

介護保険サービス:全国統一の基準に基づく介護保険給付サービスに加え、介護予防・日常生活支援総合事業における従前相当サービスとして提供されるサービスを指す。



3.官民協働によるサービス開発・整備に向けた取組のあり方

3 官民協働によるサービス開発・整備に向けた取組のあり方

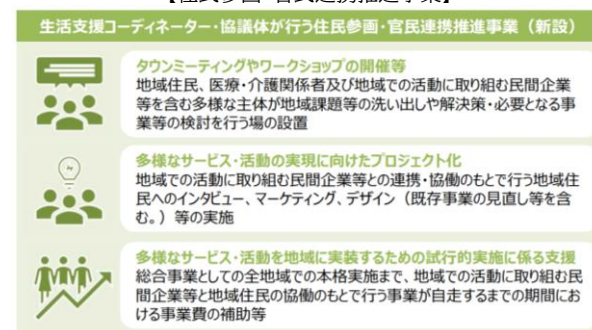
3.1 既成概念にとらわれないサービス開発に向けた視点

- ・ 「支え／支えられる」の概念を越えた取組
- ・ 認知症の高齢者の参加(サービスを分解すれば、高齢者や認知症の人にも参加の可能性が広がる)
- ・ 自費サービスなどでの高齢者の活躍の可能性／高齢者の参加を前提としたサービス(就労的活動)の設計

3.2 サービス類型と圏域の親和性からみた支援の手法

- ・ 広域による全県的な支援の可能性／おきなわこども未来ランチサポートに代表される全県的取組への言及)
- ・ 日常生活圏域単位／小地域での活動支援における総合事業の活用
- ・ 新設された住民参画・官民連携推進事業(右図)の活用
- ・ 市町村を越えたサービス基準の統合・平準化への試み

【住民参画・官民連携推進事業】



3.3 円滑な協働を進めるための配慮

- ・ 【企業】自治体圏域を越えた制度設計の必要性(民間企業の営業圏域／事業採算性に配慮した設計の必要性)
- ・ 【中小企業】企業の立場を理解した行政側からのアプローチ(民間企業の有償性・機会費用を考慮した取組、指定介護事業所との違いへの配慮)
- ・ 【地域住民・団体】地域活動の多層化・重層化に向けた「脱・行政主導」

3.4 それぞれの主体の役割

- ・ 【企業】高齢者の特性に配慮したサービスの開発／デジタルデバイスの有効活用～高齢者の手元までのデリバリー・リテラシーも考慮した支援の必要性
- ・ 【広域行政】大企業との協働における広域行政の役割／開発部門と連携した伴走型の協働が必要／採算性・一般化を視野にいれた開発。
- ・ 【保険者】総合事業で支援を検討する場合は、限られた財源の中で、介護保険サービス代替性の観点から財政支援すべき取組を見極めること、また自立支援の観点から対象者(利用者)を見極めるためのアセスメントの視点がより一層重要に。さらに、介護保険サービスではカバーできないものの、高齢者の生活を支える上で必要となる活動・サービスの検討。
- ・ 【生活支援コーディネーター】地域高齢者のニーズに基づく企業に対する情報提供／地域情報の提供／官民連携を進める際の地域とのコーディネート機能の発揮。



最終提言書に向けた個別論点

論点1: 資料3では、サービスの種類の在り方について整理しているが、この整理についてどう考えるか。

論点2: 移動手段の喪失に伴う生活ニーズへの対応は、予防・生活支援の両面にとって重要と思われるが、今後の支援策として特に重要になるのはどのような取組か。

論点3: 提言書に盛り込むべき「広域行政(県)」「市町村」「民間企業」それぞれの役割は、目次構成案に示したキーワード以外にどのようなものがあるか。

論点4: いわゆる「地域づくり」の活動については、すでに多くの自治体で取組が進められてきたところだが、今後、「ゆいまーるに立脚する地域の活動」を支援していく上で、特に①全高齢者を対象とした介護予防の取組(一般的にポピュレーションアプローチと呼ばれるもの)、②生活支援の活動の促進の観点から、行政が留意すべき点、支援の基本原則は何か。

論点5: 民間企業が継続的にサービス開発に関わっていくために、広域行政(県)、市町村が、これまで以上に積極的に取り組むべき点は何か？

